「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」
【 施策名：(4) 工事における社会的コストの低減　　Ⅳ① 工事におけるリサイクルの推進　　】

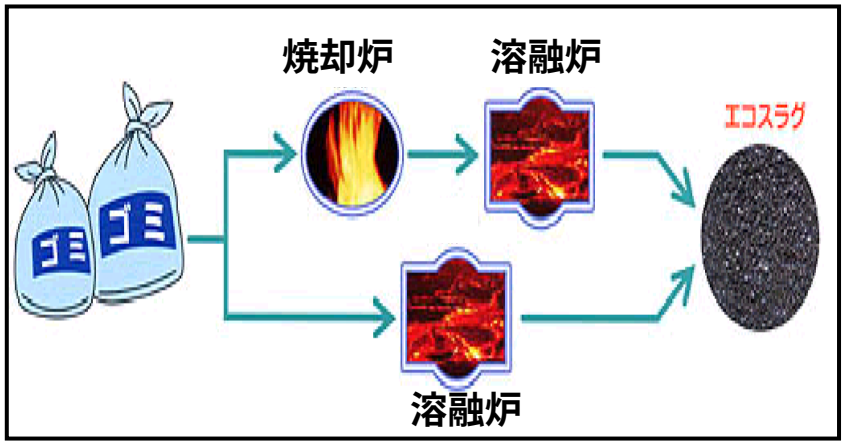
再生資源の積極的な活用による循環型社会の構築

事業名：伏木富山港（新湊地区）道路（東西線）事業
概　要：（従来）再生アスファルト⇒（新）都市ゴミ溶融スラグ混入アスファルト

効　果

◆アスファルトコンクリートは従来より再生骨材による再利用が進められています。一方、他産業においても土木資材として活用できるリサイクル材が開発され、これらを活用することで更なる循環型社会の構築に貢献ができます。

◆また、本事業では工事に必要となる仮設施設も多く施工されることより、他産業での試験開発的なリサイクル材を積極的に使用することで、問題点や有効となる点を見いだし、本格的な活用を円滑に促すことができます。



国土交通省北陸地方整備局伏木富山港湾事務所